

## 第 2 2 章

# 社 会 保 障

## 第 22 章 社 会 保 障

### 健康保険

社会保障制度の一つとしての社会保険は、第二次大戦後急速に整備拡充された。その中でも労働者を被保険者としている健康保険は、我が国の社会保険の中でも最も早くから制度化されているが、この保険者には政府及び健康保険組合の2種類がある。

本府における平成 17 年度の政府管掌健康保険の適用状況を見ると、適用事業所は年度末現在 12 万 7844 事業所で、前年度に比べて 3,440 事業所、2.8%の増加となった。

一方、被保険者数は 165 万 773 人で、前年度に比べて 3.8%の増加となった。

また、給付状況を見ると、給付件数は 2505 万 4255 件で、前年度に比べて 1.9%増加し、給付金額は 3050 億円で、同じく 0.3%増加した。

### 国民健康保険

健康保険が一般被雇用者を被保険者としているのに対して、国民健康保険は、一般住民（自営業者及びその家族等）を被保険者としている。

平成 17 年度における府内の保険者総数は 59 団体である。その内訳は市町村 43、組合 16 であり、被保険者数は 355 万 9831 人で、前年度に比べて 0.1%減少した。

また、給付状況は、件数が 3735 万件で、前年度に比べて 7.5%増、金額が 5815 億円で、同じく 8.0%増となり、1 件当たり給付金額は 1 万 5569 円で、0.5%増となっている。

### 国民年金

国民年金支給状況を福祉関係についてみると、受給権者数は 6 万 985 人で、前年度に比べて 0.7%増加し、支給年金額は 507 億円で、1.4%増加した。

また、拠出関係についてみると、受給権者数は 141 万 1957 人で、前年度に比べて 6.0%の増加、支給年金額は 8519 億円で、同じく 6.9%の増加となっている。

### 雇用保険

平成 17 年度の雇用保険給付状況を一般雇用保険についてみると、離職票提出件数は、前年度に比べて 1.8%減の 16 万 6259 件となった。一方、保険金受給実人員は月平均で 9.5%減の 4 万 4961 人となった。保険金支給額は前年度の 828 億円に比べ 11.4%減の 733 億円となった。

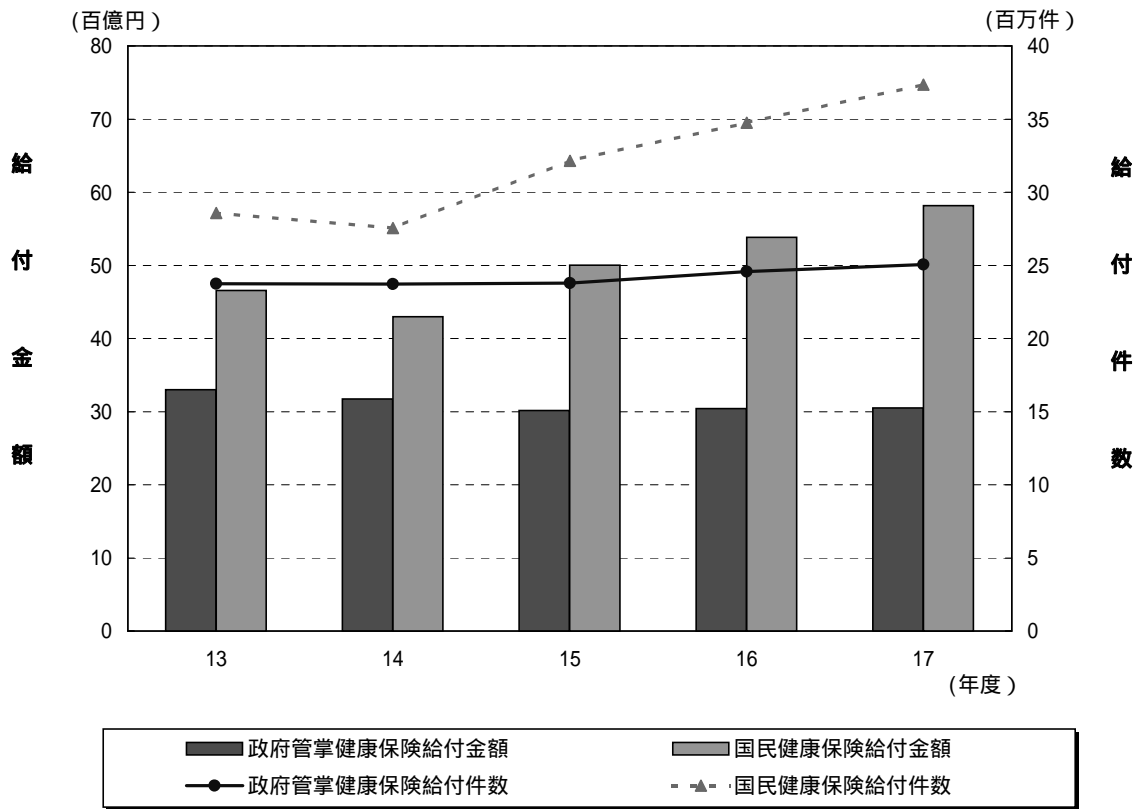
なお、日雇雇用保険の受給者実人員、保険金支給額は、それぞれ 8 万 4081 人（前年度比 19.8%減）、68 億円（同 22.5%減）となった。

### 公的扶助

前記各種社会保険に対して、社会保障制度のもう一つの柱となっているのが公的扶助である。平成 17 年度の保護世帯数・実人員についてみると、保護世帯数は 15 万 2304 世帯（前年度比 4.6%増）、保護実人員は 21 万 8918 人（同 3.9%増）である。これを扶助区分別に前年度と比べると、生活扶助 4.4%増、住宅扶助 5.0%増、教育扶助 5.0%増、介護扶助 16.5%増、医療扶助 3.1%増、出産扶助 180.0%増、生業扶助 1152.8%増、葬祭扶助 8.9%増となっている。

また、保護費支出額は、総額で 4079 億円となり、前年度に比べて 5.0%の増加となった。これを扶助区分別にみると、医療扶助費が 2014 億円で 5.1%増、生活扶助費が 1360 億円で 2.6%増となり、この 2 費目で総額の 82.7%を占め、以下、住宅扶助費は 8.1%増、教育扶助費は 7.2%増、介護扶助費は 16.0%増、出産扶助費は 6.3%減、生業扶助費は 2354.9%増、葬祭扶助費は 8.9%増となっている。

### 健康保険給付状況の推移



### 社会福祉施設設置状況(平成18年4月1日)

